

令和5年度 揖斐郡教育研修センターの運営方針

揖斐郡教育研修センター

(1) 令和4年度の取り組みと成果について

令和4年度揖斐郡教育研修センターでは、学校教育・社会教育の両面にわたって本郡教育の推進発展を図ることを目的とし、学校教育・社会教育の研究及び研修に関すること、その他、本郡教育の振興のための諸事業を行っている「揖斐郡教育会」の目的及び、揖斐郡教育の今日的な課題をふまえ、諸事業の適切な運営を通して、揖斐郡の教育の一層の充実・振興を図ろうと取り組んできた。

またそうした取組により、次のような成果が見られた。

<令和4年度の取組の成果>

- 教育研究員派遣事業では教育研究員の活用方法を多用なものとし、研究員の資質の向上と学校が活用しやすい形にして取り組んでいる。また夏季研修においてはICT・技術家庭科の研究員が自ら企画した工夫した夏季研修を実施した。
- 2年間中止になっていた学校環境衛生調査を実施し、「児童生徒が主体的に工夫して取り組む学校環境衛生調査」を積極的に推進している学校を表彰するとともに、そのよさをセンター通信や揖斐郡学校保健会ホームページを通じて郡内の学校に発信した。
- 郡科学作品展、郡社会科課題追究作品展では昨年度オンライン作品展として実施した作品展を大野町民センターを会場に集合型で実施し、科学作品展（総取組数455点、出品85点）、社会科作品展（総取組数199点、出品57点）の応募数、総参観者数569人と多くの参観者が家族ぐるみで子供の作品を見に来る姿があった。児童生徒の姿を通して揖斐郡の教育の質を高めることの大切とそれを支えている郡内教職員の努力を強く感じた。
　　<集合型とオンライン型を事業・会議の内容に応じて適切に使い分け、成果を上げながらスリム化する取組を行った>
- 3つの夏季研修のTEAMSによる郡内への配信や研修後のグーグルフォームを活用してのアンケート実施等により、①研修に参加できる教職員の数が増えた、②アンケートによる事前調査や還元度アンケートにより揖斐郡教職員の意識やニーズが把握できるようになった、③フォームによるアンケート集計により、アンケートに答える負担感が減るなど公立のよい運営ができた。　　<ICTの教育会・センター事業への積極的導入>
- 11月27日の岐阜県学校保健研究大会では2年間かけて取り組んできた揖斐郡学校保健会としての取組を、三師会の先生方のご指導及び多くのスタッフの先生方のご協力により岐阜県下に発信することができた。
- 実践論文では36点と多くの先生方がそれぞれのテーマのもと実践研究に取り組み、揖斐郡の教育の向上につながった。

(2) 令和5年度のセンター運営方針

令和4年度のこうした成果の上に立って、令和5年度は次のことを大切にして教育会事業、センター事業に取り組んでいきたいと考えている。

① 令和5年度センター運営方針について

以上を受けて、9月以降、揖斐郡教育研修センターでは次の運営方針のもと活動を行う。

- 「明るく開かれた研修センター」として、「教職員にとって有効な研修の場」を設けると共に、「必要とする教育情報」を提供できるよう、揖斐郡小中学校校長会や各町の教育委員会と連携して揖斐郡教育の中心的な機能を果たすように努める。
- 一人一人の児童生徒の個性の伸長や自己肯定感をもつことをめざした児童・生徒文化事業を工夫して行う。
- 児童・生徒の健全な育成をめざし、健康安全や教育相談活動等の充実を図るとともに、気軽に利用できる学校教育・社会教育の窓口となるよう努める。

② 令和5年度の揖斐郡教育研修センターの事業の柱と具体的な取組

また、教育研修センターではこの運営方針のもと、今までの取組の成果と課題の上で、事業を柱に更なる活動の充実を目指して取り組んでいく。

揖斐郡教育会事業の成果を広げ、揖斐郡教育や揖斐郡教職員の資質・指導力の向上、児童生徒の充実感につなげる ICT を有効に活用した揖斐郡教育会事業&センター事業&事務局事業の推進と積極的な広報活動



令和5年度の揖斐郡教育会センター事業の柱

- ① 揖斐郡の教育活動を充実させるための学校教育関連事業・事務局事業の充実や揖斐郡の教職員の資質や授業力を高める効果的な集合型・オンライン研修の実施
- ② 児童・生徒のための文化事業の工夫（科学・社会科作品展、ふれあい作品展、図美展）
- ③ 児童生徒の在籍する学校と連携した教育相談活動（ほほえみ教室等）
- ④ 各校の教育実践に役立つ資料のデータベース化、教育実践論文事、各学校の教育活動に役立つ積極的な資料提供
- ⑤ 揖斐郡の学校教育推進に活用できる研究や評価、アンケートの実施（揖斐郡の具体的な教育実践や児童生徒の実態の分析や改善の方向の提示：グーグルフォームのさらなる活用と郡の教育活動への還元）→各校および教科研、郡の部会等へのグーグルフォームやホームページへの資料提供等のサービス（各校の学校運営のスリム化への貢献）
- ⑥ 郡学校保健会・郡PTA連合会・郡体育協会の組織の活性化と活動の充実
- ⑦ 学校及び地域の方々に親しまれる教育研修センターづくりとセンターの取組や揖斐郡の教育活動の積極的な発信

センターの情報発信機能・情報提供サービスの充実を図り、教育活動のスリム化・重点化を図る

③ ICT を中心とする広報事業の展開（重点を具現するための方途として）

※センター機能の充実を図るための中核事業として位置づけていく

令和4年度の揖斐郡教育会事業の成果を広げ、揖斐郡教育や揖斐郡教職員の資質・指導力の向上、児童生徒の充実感につなげるため、令和5年度はホームページ、ユーチューブ等を使った動画配信、センター通信による郡内の優れた実践の取組、グーグルフォーム等を活用した揖斐郡教育会事業に関わる仕事のスリム化に更に積極的に取り組む。

事業名、期日	ねらい、会場、活動内容、備考等
センターホームページ・TEAMSによるオンライン会議等のICT活用 郡教育研修センターの運営方針や重点活動を具現する方途として郡センターのホームページやTEAMSを積極的に活用する 揖斐郡教育研修センターが郡内の教育活動や事業のICT活用の中心的な存在となるような取組を工夫	令和4年度に推進したセンターホームページ・揖斐郡学校保健会のホームページの更なる改善と新たな活用の工夫 ● 授業ライブラリー、実践論文ライブラリーのデータベース化 ● オンラインによる児童文化事業の成果の紹介 ● センター通信や教育情報「いび」のホームページへの掲載 ● 夏季研修及び揖斐郡教育研究総会のオンラインでの恒常的な実施（準備のスリム化、参加者を増やす） ● センターを郡内のオンライン会議の発信拠点とし、様々な会議やセンター事業で活用 ● グーグルフォームによる集計のスリム化とスリム化された時間をアンケートの分析と分析にもとづく新たな事業の生み出しにあて、揖斐郡教育会事業の質的控除を図る。
センター通信 教育情報「いび」 3町広報誌への掲載	揖斐郡教育の現状にそった必要とされる定期的な発行を目指すとともに、読んでもらえる、読んで活用してもらえる内容の記事を届ける。
刊行物・・・紙媒体・デジタル媒体での有効でスリム化した発刊事業	教育実践論文・読書感想文集・いびの子のからだ等については根底にある発刊の思い、理念、願いが有効に活用してもらえるように紙媒体・デジタル資料として有効な発刊法を工夫する。